

平成30年11月15日

～地元NO.1の史跡はどこだ！？模擬選挙で決定！～

地域の祭りで『好きな史跡』を決める模擬選挙を初開催！

区では、11月18日に開催される区民施設でのお祭り「みどりコミュニティセンターまつり2018」にて、地元の方々に「好きな史跡」を決めてもらう模擬選挙を初開催する。これは、墨田区明るい選挙推進委員の第1ブロック（両国～江東橋）（※以下：明推第1ブロック）が同祭りに初めてブース出展して行うもので、選挙制度を正しく理解し、政治や選挙に関心を持ってもらうことを目的としている。

模擬選挙のテーマは、「好きな史跡」。歴史的な史跡が多く残る墨田区南部地域から4か所の史跡を候補として、来場者に投票してもらう。今回立候補された史跡は「吉良邸跡」や「勝海舟生誕の地跡」、「堀部安兵衛道場跡」、「長谷川平蔵邸跡」の4つでどれも区の歴史と深いかわりのあるものとなっている。模擬選挙の投票箱は、実際の選挙で使用される本物を使用するとともに、それぞれの史跡の選挙ポスターも作成。ポスターには、“両国に残る忠臣蔵伝説の地”などそれぞれの史跡を引き立たせるキャッチコピーが記載されており、選挙らしさを盛り上げるものとなっている。また、子どもから高齢者まで気軽に参加できるように、投票用紙にはあらかじめ候補者名を印字し、太陽や星のマークを付けて色分けした。

明推第1ブロック座長を務める太田和子さんは「模擬選挙は子どもからお年寄りまで、誰でも参加できるものとなっている。若者の投票率の低下が危ぶまれている中で、これを機会に選挙への理解を深めて欲しい。」と話している。

本番さながらの選挙を体験することができる「好きな史跡」総選挙は11月18日（日）にみどりコミュニティセンター（緑3-7-3）で行われる「みどりコミュニティセンターまつり2018」内で開催。また、結果については、後日区公式SNS等で発表する。



墨田区明るい選挙推進委員第一ブロックの皆さん



模擬選挙で使われる選挙ポスター

<墨田区明るい選挙推進協議会について>

選挙が公正に行われ、有権者の意思が正しく政治に反映されるよう進んで投票する「明るい選挙」を推進する協議会。現在、区内で152名が参加中。推進委員は、各町会から推薦、または公募にて受付が行われ、東京都および墨田区明るい選挙推進協議会より委嘱され活動している。活動内容は、投票参加を促す常時啓発、選挙時啓発、期日前投票所の管理者&立会人など、多岐にわたる。

<墨田区の選挙啓発活動について>

墨田区では、明るい選挙推進協議会を中心に、選挙時の街頭啓発のほか、すみだまつり・こどもまつりでの選挙アンケート&クイズ、および明るい選挙ポスターコンクールの開催を通じて、区内小中高生に向けた啓発にも力を入れている。近年では、世代別で最も低い20歳代の投票率向上を目的に、若年啓発グループを結成し、新しい啓発グッズの作成などに取り組んでいる。